

明星高等学校 2025年度 第1学年 現代の国語 シラバス 本科

週 2 時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
養う チカラ	知的背景を広げた論理的思考力 実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力														
学期目標	*	基礎・基本の確実な定着			*	既習範囲の定着・運用・実践				*	応用問題への対応			*	
学習 単元	*	●【評論】 『水の東西』(山崎正和) ●【小説】 『羅生門』(芥川龍之介) ●【評論】 『「本当の自分」幻想』(平野啓一郎) ○【評論・小説】 演習問題 ※教材の順序や内容は変わることがある			【評論】【小説】 演習問題		●【評論】 『「文化としての科学」(池内了) ●【小説】 『夢十夜』(夏目漱石) ●【評論】 『フェアな競争』(内田樹) ○【評論・小説】 演習問題 ※教材の順序や内容は変わることがある				【評論】 【小説】 演習問題	●【小説】 『城の崎にて』(志賀直哉) ○【評論・小説】 演習問題 ※教材の順序や内容は変わることがある			*
教科書	『現代の国語』(第一学習社) ※●印														
副教材等	①【漢字】「漢検漢字学習トレーニング3/準2/2級」(公益財団法人日本漢字能力検定協会) ②【演習問題集】「進研WINSTEP Core国語1」論理的文章・実用的文章編、文学的文章編(ランズ) ※○印														
観点	知識・技能		定期考査・演習問題・小テストなど												
	思考力・判断力・表現力		定期考査・要約・演習問題・小テスト・提出物など												
	主体的に学習に取り組む態度		小テスト・演習問題・提出物など												

明星高等学校 2025年度 (1)学年 (言語文化) シラバス (一貫四年総合クラス・本科)

週(3)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	基礎知識を身に付け、読解問題に活用していく力								
学期目標	*	基礎知識(用言の活用、書き下し)の定着		*	基礎古典文法(助動詞、句法)の習得		*	敬語の習得、活用 漢詩の理解	*
学習単元	*	【教科書】 [古文] ・児のそら寝(宇治拾遺物語) [漢文] ・論語「学び」 【副教材】 [古文] 歴史的仮名遣い動詞 [漢文] 訓点、書き下し文置き字	【教科書】 [古文] ・ある人、弓射ることを習ふに(徒然草) [漢文] ・蛇足(戦国策) 【副教材】 [古文] 形容詞、形容動詞 [漢文] 返読文字、再読文字	*	【教科書】 [古文] ・門出(土佐日記) [漢文] ・狐借虎威(戦国策) 【副教材】 [古文] 助動詞「ず」「き」「けり」「つ」「ぬ」「たり」 [漢文] 否定、疑問・反語	【教科書】 [古文] ・芥川(伊勢物語) [漢文] ・完璧(十八史略) 【副教材】 [古文] 助動詞「る」「らる」「す」「さす」「しむ」 [漢文] 使役、受身	*	【教科書】 [古文] ・「中納言参りたまひて」 [漢文] ・唐詩の世界 【副教材】 [古文] 助動詞「む」「むず」「べし」「まじ」 敬語 [漢文] 漢詩、比較・比況	*
教科書	『言語文化』(第一学習社)								
副教材等	①『完全傍訳やさしくわしい古典文法三訂版』(尚文出版) ②『基本セミナー漢文入門』(浜島書店) ③『全訳読解古語辞典第五版小型版』(三省堂)								
観点	知識・技能		小テスト・定期考査など						
	思考力・判断力・表現力		提出物・定期考査など						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物・小テストなど						

本科·非

週()時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・世界各地への興味・関心を高め。各地域の地理的環境や人々の生活文化の特徴を理解させ、どのような課程を経て形成されたの理解させる。 ・国際協力の重要性を理解させるために、世界の諸課題の解決に向け、日本の国際協力の実情を、具体事例を示しながら考えさせる。 ・生徒が主体的に解決策を考え、実践する態度を養うことができるように、SDGs(持続可能な社会づくり)に向けて、自分たちができることを考えさせる。								
学期目標	なし	・地図の種類と地形図の読解 ・地理情報システム(GIS)の役割と活用	・生活文化の多様性と国際理解～地形と気候の理解	*	・多文化共生の理解と世界の姿(世界地誌)①	・多文化共生の理解と世界の姿(世界地誌)②	*	・日本地理における地形、気候から見た災害と防災についての理解 ・自然災害の対応の重要性	なし
学習単元	なし	●第1部 地図で捉える現代社会 ◇第1章 地図と地理情報システム ・1節 地球上の位置と時差 ・2節 地図の役割と種類 ◇第2章 ・1節 現代社会の国家と領域	●第2部 国際理解と国際協力 ◇第1章 生活文化の多様性と国際理解 ・1節 世界の地形と人々の生活 ・2節 世界の気候と人々の生活 雨温図、ハイサーグラフ、写真(画像)の読み取り方	白世界地図の作気業候(ケツペンの気候区分)	(第2部第1章続き) ・3節 世界の言語・宗教と人々の生活 ・4節 歴史的背景と人々の生活・移民の歴史と人々の生活の関わり ・植民地支配の歴史と人々の生活の関わり ・国家体制の変化と人々の生活の関わり(追及事例2まで)	(追及事例3)人々の生活の変化と経済成長への取り組み ・5節 世界の産業と人々の生活 ・地域統合が人々の生活や産業に与える影響	世界の国調べ	●第3部 持続可能な地域づくりと私たち ◇第1章 自然環境と防災 ・1節 日本の自然環境 ・2節 地震・津波と防災 ・3節 火山災害と防災 ・4節 気象災害と防災 ・5節 自然災害への備え	なし
教科書	高等学校新地理総合(帝国書院)／新詳高等地図(帝国書院)								
副教材等	なし								
観点	知識・技能		定期テスト・小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期テスト・課題・小テスト						
	主体的に学習に取り組む態度		グループワーク・ワークシート・ノート・課題など						

明星高等学校 2025年度 (1)学年 (科目) シラバス (本科・総合)

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	■ 常に「世界の中の日本」を意識して歴史を学ぶ。 ■ 習得した知識を活かし、集団での探究活動にトライさせる。 ■ 自分で課題を設定し、探究活動を通して「思考力、判断力、表現力等」身に付けさせる。								
学期目標	*	問いを参考にして、歴史事象の背景・原因について考える。 *			歴史事象に関する資料(グラフ・風刺画等)を読み取り、歴史事象の理解に繋げる。 *			現代の歴史を学ぶことで、現代に直結する諸問題について考える。 *	
学習単元	*	2部 近代化と私たち 3章 近代化の進展と国民国家形成 4 帝国主義と世界の一体化 4章 アジア諸国の動揺と日本の開国 2 南・東南アジアの植民地化 3 ヨーロッパの日本接近とアヘン戦争	4 黒船の来航と日本の対応 5 新体制の模索と江戸幕府の滅亡 5章 近代化が進む日本と東アジア 1 新政府の誕生 3 日本と清の近代化と日清戦争 4 列強の中国進出と日露戦争 5 日露戦争が与えた影響	*	3部 国際秩序の変化や大衆化と私たち 1章 第一次世界大戦と日本の対応 1 ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張 2 総力戦となった第一次世界大戦 3 ロシア革命と大戦の終結 2章 国際協調と大衆社会の広がり 1 ヴェルサイユ体制の成立 2 東アジアの民族自決の行方 3 中東・インドの民族自決の影響	4 ヨーロッパの復興と大衆の政治参加 5 大衆社会の出現とアメリカの繁栄 6 日本における大衆社会の形成 3章 日本の行方と第二次世界大戦 1 世界恐慌が与えた影響 2 ファシズム台頭と拡大 3 政党政治の断絶と満州事変 4 日中戦争の始まり	*	5 第二次世界大戦の展開 6 戦局の悪化と被害の拡大 7 第二次世界大戦の終結とその惨禍 4章 再出発する世界と日本 1 戦後の新たな国際秩序 4 日本の改革と独立の回復 4部 グローバル化と私たち 1章 冷戦で揺れる世界と日本 2章 多極化する世界 3章 グローバル化の中の世界と日本 ※戦後の範囲は複合的・横断的に取り扱う。	*
教科書	帝国書院『明解 歴史総合』								
副教材等	授業プリント								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト等						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、提出物等						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物、授業の取り組み等						

明星高等学校 2025年度 1学年 公共 シラバス 本科

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う								
学期目標	*	社会に参画する自立した主体とは、他者との協働により一人一人が当事者となることを理解する。	日本国憲法の制定過程を理解させ、明治憲法との比較を通して、日本国憲法の成立や人権の意義を考えさせる。	*	三権相互の関係から、国会・内閣・裁判所の役割を理解させ、国と地方自治の相違点に気づかせる。	資本主義の変容と現代の経済の基本的特徴を理解させる。	*	日本経済の変容と現代の経済の抱える問題点について理解させる。	*
学習単元	*	第1編 公共の扉 第1章 社会を作る私達 1. 生涯における青年期の意義 2. 青年期と自己形成の課題 第4章 民主国家における基本原理 1. 人権保障の発展と民主政治の成立 2. 国民主権と民主政治の発展	第2編 よりよい社会の形成に参加する私達 第1章 日本国憲法の基本的性格 1. 日本国憲法の成立 2. 平和主義とわが国の安全 3. 基本的人権の保障 4. 人権の広がり	*	第2章 日本の政治機構と政治参加 1. 政治機構と国民生活 2. 人権保障と裁判所 3. 地方自治 4. 選挙と政党 5. 政治参加	第3章 現代の経済社会 1. 経済社会の形成と変容 2. 市場のしくみ 3. 現代の企業 4. 経済成長と景気変動	*	5. 金融機関の働き 6. 政府の役割と財政・租税 第4章 経済活動の在り方と国民福祉 1. 日本経済の歩みと近年の課題 2. 中小企業と農業 3. 公害防止と環境保全 4. 消費者問題 5. 労働問題と雇用 6. 社会保障	*
教科書	詳述 公共(実教出版)								
副教材等	詳述 公共演習ノート(実教出版)								
観点	知識・技能		定期考査、単元テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、レポートや課題						
	主体的に学習に取り組む態度		時事問題、レポートや課題、授業への取り組みなど						

明星高等学校 2025年度 1学年 生物基礎 シラバス 本科

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・動物・ヒト・地球環境のかかわりおよび科学技術が人間生活や生態系に与える影響について理解する。 ・身近な生物現象に関心を持ち、観察・実験などを通して、生物における多様性と共通性について理解を深める。 ・科学の基本的な概念や原理や法則を学び、科学的な見方や考え方を養う。								
学期目標	*	・生物の多様性と共通性に関する視点をもたせ、理解させる。また、光合成と呼吸から代謝には酵素の存在が不可欠であることを学び、理解する。	・生物の設計図であるDNAについて理解する。	*	・動物の体内の循環系や神経系、体の主な器官の働き、免疫について、恒常性の重要性とからめて理解する。	・世界の植生についてその構造をもつことの適応的意義を理解し、遷移とそのしくみについて動物とのかかわりを含めて理解する。	*	・生態系の成り立ち、生態系における物質循環とエネルギーの流れについて学習する。 ・ヒトと動物と自然環境とのかかわりを学ぶ中で、自分なりの自然観をもたせる。	*
学習単元	*	第1部 生物の特徴 第1章 生物の特徴 （中間考査）	第2部 遺伝子とその働き 第2章 遺伝子とその働き （期末考査）	*	第3部 ヒトの体の調節 第3章 神経系と内分泌系による調節 （中間考査）	第3部 ヒトの体の調節 第4章 免疫 （期末考査）	*	第4部 生物の多様性と生態系 第5章 植生と遷移 第6章 生態系とその保全 （学年末考査）	*
教科書	高等学校 生物基礎（啓林館）								
副教材等	センサー生物基礎 4th Edition（啓林館）								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、授業のワークシート、実験プリント						
	主体的に学習に取り組む態度		課題提出、授業プリント、レポート、ノート						

明星高等学校 2025年度 1学年 物理基礎 シラバス 本科

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・身のまわりに当たり前にある現象を本質から考え、物理概念を獲得する ・物理基礎の内容を発展させ、より深く、自然現象に対して物理学的な概念や原理・法則を理解し、自然科学に対する興味関心を養う ・文章による実験の操作において、何が変わり、何が変わっていないのか把握し、状況分析ができる								
学期目標	*	・物理現象が数式に従うことを理解し、その数式を扱えるようになる。	・ニュートンの運動の3法則を理解し、正しく運動方程式を立てられるようになることより、未来を考える力を身に着ける。	*	・仕事とエネルギーの関係を体系的に理解したうえで、扱えるようになる。 ・温度や熱とは何かを理解し、熱量の保存の式を扱えるようになる。	・波とは何かを理解しグラフとして扱えるようになる。	*	・電気の正体に迫るとともに電流をイメージしながら回路を扱えるようになる。 ・電磁気学を定性的に捉え、エネルギーの利用を考える。	*
学習単元	*	第Ⅰ章 運動とエネルギー 第1節 物体の運動 (中間考査)	第2節 力と運動の法則 (期末考査)	*	第3節 仕事と力学的エネルギー 第Ⅱ章 熱 第1節 熱とエネルギー (中間考査)	第Ⅲ章 波動 第1節 波の性質 第2節 音波 (期末考査)	*	第Ⅳ章 電気 第1節 電荷と電流 第2節 電流と磁場 第3節 エネルギーとその利用 (学年末考査)	*
教科書	高等学校 物理基礎(第一学習社)								
副教材等	2025 セミナー 物理基礎(第一学習社)								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、授業のワークシート、実験プリント						
	主体的に学習に取り組む態度		授業態度、課題提出、授業プリント、レポート、ノート						

明星高等学校 2025年度 第1学年 数学Ⅰ シラバス 本科

3単位	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
養う チカラ	基礎学力＋数学的読解力														
学期目標	*	高校数学の土台となる基礎知識と計算技術を習得する。 2次関数とそのグラフについて理解し考察できる。				*	2次関数の値の変化をとらえ、様々な事象の考察ができる。 2次関数と2次方程式・2次不等式との関係を理解し様々な事象の考察ができる。 三角比の概念を理解し問題を解くことができる。				*	三角形の様々な事象を三角比を用いて考察できる。 統計の基本的な考えを理解し、データの整理や分析、傾向の把握と説明ができる。			*
学習 単元	*	数学Ⅰ 第1章 数と式 第1節 式と計算 数学Ⅱ 第1章 式と証明 第1節 式と計算 3次式の展開と 因数分解		数学Ⅱ 第1章 式と証明 第1節 式と計算 整式の割り算 分数式とその計算 数学Ⅰ 第1章 数と式 第2節 実数 第3節 1次不等式		夏 期 課 題	第3章 2次関数 第1節 2次関数とグラフ 第2節 2次関数の値の変化 第3節 2次方程式と2次不等式		第4章 図形と計量 第1節 三角比 第2節 三角形への応用 正弦定理・余弦定理		冬 期 課 題	第4章 図形と計量 第2節 三角形への応用 正弦定理と余弦定理の応用 三角形の面積 空間図形への応用 第5章 データの分析			*
教科書	高等学校 数学Ⅰ（数研出版）														
副教材等	4プロセス 数学Ⅰ＋A（数研出版）														
観 点	知識・技能		中間・期末考査・小テスト・課題(レポートなど)												
	思考力・判断力・表現力		中間・期末考査・実力テスト・発表・課題(レポートなど)												
	主体的に学習に取り組む態度		実力テスト・課題(レポートなど)・テスト等のやりなおし・授業への取り組み												

明星高等学校 2025年度 第1学年 数学A シラバス 本科

2単位	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
養う チカラ	基礎学力＋数学的読解力														
学期目標	*	高校数学の土台となる集合の基礎知識を習得する。 順列と組み合わせ等の場合の数を理解し様々な事象を考察できる。				*	確率の意味や法則について理解し様々な事象を考察できる。 平面図形の性質について理解し様々な事象を考察できる。				*	空間図形の性質について理解し様々な事象を考察できる。			*
学習 単元	*	数学Ⅰ 第2章 集合と命題 第1節 集合 数学A 第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 集合の要素の個数 場合の数		第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 順列 組み合わせ 第2節 確率 事象と確率 確率の基本性質		夏 期 課 題	数学A 独立な試行と確率 条件付き確率 期待値 数学Ⅰ 第2章 集合と命題 第2節 命題と条件 第3節 命題と証明		数学Ⅱ 第1章 式と証明 第1節 式と計算 二項定理 第2章 図形の性質 第1節 平面図形 三角形の辺の比 三角形の外心・ 内心・重心 チェバの定理・ メネラウスの定理		冬 期 課 題	数学A 第2章 図形の性質 第1節 平面図形 円に内接する四角形 円と直線 2つの円 第2節 空間図形			*
教科書	高等学校 数学Ⅰ（数研出版）														
副教材等	4プロセス 数学Ⅰ＋A（数研出版）														
観 点	知識・技能		中間・期末考査・小テスト・課題(レポートなど)												
	思考力・判断力・表現力		中間・期末考査・実力テスト・発表・課題(レポートなど)												
	主体的に学習に取り組む態度		実力テスト・課題(レポートなど)・テスト等のやりなおし・授業への取り組み												

明星高等学校 2025年度 (1)学年 (保健) シラバス (共通)

週(1)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけようとする								
学期目標	*	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身につける。	*	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	*	傷害を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。	*		
学習 単元	*	【現代社会と健康】 ・健康の考え方と成り立ち ・私たちの健康のすがた ・生活習慣病の予防と回復 ・がんの原因と予防 ・がんの治療と回復 ・運動と健康	*	【現代社会と健康】 ・食事と健康 ・休養・睡眠と健康 ・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康 ・精神疾患の特徴 ・精神疾患の予防	*	【現代社会と健康】 ・現代の感染症 ・感染症の予防 ・性感染症・エイズとその予防 ・健康に関する意思決定・行動選択	*		
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店								
副教材等	なし								
観点	知識・技能	筆記試験・小テスト							
	思考力・判断力・表現力	筆記試験・小テスト・レポート							
	主体的に学習に取り組む態度	学習への取り組み態度・課題							

明星中学校・明星高等学校 2025年度 一貫4年 芸術選択音楽 シラバス（総合・本科/共通）

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
		期末		期末		期末	
養うチカラ	思考力・実践力・表現力・協働力を養う						
学期目標	*	中学の復習～音楽の知識を身につける	*	共感する力を磨く	*	表現する身体を創る	*
学習単元	*	・音楽に対するアンケート ・楽典：中学の復習（音名、音符と休符、拍子） ・西洋音楽史：音と楽譜の起源、古代～バロック ・実技：身近なものを使ってリズムを演奏しよう 「Clap, Tap with CUPS!」 ・歌唱：イタリア歌曲について～Caro mio ben～ ・実技試験：イタリア歌曲～Caro mio ben～ ・楽典：1学期のまとめ	*	・創作：オリジナルCM作成 ・創作、器楽：カリンバを作って演奏しよう ・楽典：音程 ・音楽史①：西洋音楽史～古典派、ロマン派前期 ・音楽史②：ポピュラー音楽史～ロック、歌謡曲 ・歌唱：アカペラにチャレンジ ・実技：カリンバで演奏しよう ・実技試験：アカペラもしくはカリンバ ・楽典：2学期のまとめ	*	・楽典：調について ・西洋音楽史：ロマン派後期～近・現代 ・音楽史：ミュージカルの歴史 ・映画音楽の世界 ・歌唱：サウンド・オブ・ミュージック、 ・鑑賞：アラジン、レ・ミゼラブル、 グレイテスト・ショーマン、 リメンバー・ミー 美女と野獣の中から ・実技試験：ミュージカル作品の中から 1曲選択	*
教科書	教育芸術社：MOUSA①						
副教材等	カリンバ						
観点	知識・技能	定期考査・実技テスト、小・中テスト等					
	思考力・判断力・表現力	実技テスト・レポート・鑑賞感想等					
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み・レポート・振り返りシート等					

明星高等学校 2025年度 (1)学年 (美術 I) シラバス (共通)

週(2)時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養うチカラ	幅広い創造活動や鑑賞活動を通して、造形要素の働きを理解して創造的に表す力、造形的な特徴を基に全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解する力、生涯にわたり美術を愛好する心情・感性を高め、美術文化に親しんで豊かな生活や社会を創造する態度を養う						
学期目標	*	- 鉛筆の種類と特徴を理解して使い分け、対象をよく観察して立体的に表現することができる - テーマに合わせた発想やレイアウトの工夫をして、表現を工夫することができる - 美術表現の起源～ゴシック美術について知り、理解することができる	*	- 形や場面の変化、動きの効果などを生かして、物語や不思議な情景などを表現できる - さまざまな角度から対象を観察して彫造を制作することができる - ルネサンスの美術～新印象主義・ポスト印象主義について知り、理解することができる	*	- 凹版の表現を理解して画題に合わせた表現を工夫することができる - インクや紙の性質を理解して適切に作品を刷ることができる - 彫刻の展開1・ジャポニスム～今日の美術への展開について知り、理解することができる	*
学習単元	*	■絵画/鉛筆デッサン ・鉛筆の削り方/鉛筆の持ち方/鉛筆の種類と表現/形を捉える/明暗を描く/グラデーションを描く/面で捉える ・人物を描く/レンブラントの自画像/自分を見つめて描こう ■デザイン/ポスター ・ポスターで伝える…文字の工夫とポスター/時代の様式とポスター/メッセージを伝えるポスターをつくろう ■西洋美術史① 美術表現の起源～ルネサンスの美術	*	■映像メディア表現/アニメーション ・アニメーションの手法/描画材の工夫/クレイ/ピクシレーション/メタモルフォーゼ/映像で伝えるメッセージ/映像メディア史/写真の基礎/伝える映像表現/アニメーションの基礎 ■立体/木彫 ・彫刻の魅力…彫って表す/質感の表現/特徴的な形を彫り出そう ■西洋美術史② マニエリスムの美術～新印象主義・ポスト印象主義	*	■絵画/凹版画 ・版で表わす…凸版画/凹版画/孔版画 ■西洋美術史③ 彫刻の展開1・ジャポニスム～今日の美術への展開	*
教科書	高校生の美術1(日本文教出版)						
副教材等	実技用具(鉛筆デッサン/ポスター/木彫/凹版画)						
観点	知識・技能	定期考査・実技作品等					
	思考力・判断力・表現力	実技作品・レポート・鑑賞等					
	主体的に学習に取り組む態度	提出物・レポート・授業の取り組み等					

明星高等学校 2025年度 第1学年 書道Ⅰ シラバス (本科)

週2時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
養う チカラ	書字能力を養う・自己表現力を養う・感性を養う														
学期目標	*	楷書(書道・用筆)の基本を習得する 〈唐の四大家〉の書風を学ぶ 大品(半切軸)を制作し書の醍醐味を知る				*	『蘭亭序』の素晴らしさを学ぶ				*	和綴じ本を完成させる 仮名の美しさを学ぶ			*
学習 単元	*	●漢字の書(楷書) 1 はじめに ・漢字の変遷とさまざまな書体 2文字の造形を学ぶ〈楷書〉 ・唐の四大家に学ぶ楷書の基本 ○篆刻を制作する ・白文印と朱文印の制作 ○半切作品を制作する(楷書学習のまとめ) ○漢字の部分(部首)の名称を学習する①				*	(○半切作品の完成)※軸作品の完成 ※軸作品…紙に書かれた書画を掛け軸の形にした作品 ●漢字の書(行書) 2文字の造形を学ぶ〈行書〉 ・『蘭亭序』の全臨(練習と清書) ※全臨…手本となる古典の全文を臨書すること ※臨書…優れた古典作品を手本にして書写すること ・『蘭亭序』を和本にする ※和本…昔から日本で作られてきた冊子 重ねた紙の束に穴をあけて糸で綴じる方法 ○漢字の部分の名称を学習する②				*	○和本の完成 ●仮名の書 1 はじめに ・仮名の成立と種類 2文字の造形を学ぶ〈仮名〉 ・平仮名 ・変体仮名 ・連綿 ・蓬萊切 ・高野切第三種 ○漢字の部分の名称を学習する①②			*
教科書	『書Ⅰ』(光村図書出版)														
副教材等	『神龍半印本で学ぶ 手本蘭亭序』(教育図書株式会社)														
観点	知識・技能		考査・実技作品など												
	思考力・判断力・表現力		実技作品・ワークシートなど												
	主体的に学習に取り組む態度		授業の取り組み・準備・実技作品・ワークシートなど												

明星高等学校 2025年度 (1)学年 (体育) シラバス (共通)

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養う チカラ	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする									
学期目標	*	運動の合理的、計画的な実践を通じて運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技能を身につける		*	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決にむけて思考し判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える		*	運動における競争や協働の経験を通じて公正に取り組む、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保する		*
学習 単元	*	【男子】 ・武道(柔道) 受身・固め技 【女子】 ・武道(剣道) 基本動作・基本打突 【体育理論】 ・スポーツの始まりと変遷 ・文化としてのスポーツ ・オリンピックとパラリンピックの意義		*	【男子】 ・球技(ゴール型)サッカー トラップ・パス・シュート 【女子】 ・球技(ベースボール型)ソフトボール 捕球・送球・バッティング 【共通】 ・水泳 3泳法 【体育理論】 ・スポーツが経済に及ぼす効果 ・スポーツの高潔さとドーピング ・スポーツと環境		*	【男子】 ・球技(ベースボール型)ソフトボール ソフトボール 捕球・送球・バッティング 【女子】 ・球技(ゴール型)サッカー トラップ・パス・シュート		*
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店									
副教材等	「ステップアップ高校スポーツ2025」大修館書店									
観点	知識・技能		実技・筆記試験							
	思考力・判断力・表現力		実技・筆記試験・レポート							
	主体的に学習に取り組む態度		学習への取り組み態度・課題							

明星高等学校 2025年度 第1学年（論理・表現Ⅰ）シラバス（本科・一貫4年総合共通）

2 単位	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
養う チカラ	・時制、冠詞、動詞の運用を間違えていても、5文型の知識を用いて、誤読されない程度の英文の組み立てができるチカラ ・各レッスンのFunctionを理解して応用するチカラ ・各レッスンのTopicにまつわる基本的な語彙と英会話表現を覚えて適宜運用するチカラ ・中学既習の文法事項をスタディサブリを使って自ら学び直し定着させるチカラ ・教科書にある「論理パターン」を活用して、Use itの課題や、英検準2級のライティング問題に対応するチカラ												
学期目標	①全ての母音子音の発音の仕組みを理解し意識して発音すること ②教科書の本文を英語らしい発音とイントネーションで音読しようと意識できるようになること ③中学英文法をスタディサブリを利用して一通りやり直す中で未定着の文法項目を自覚し、自ら進んで解決しようとする姿勢				中学英文法の定着・中学レベルの語彙の習得	①英語の音変化を理屈を理解した上で、自然に再現できるようになること ②音変化を伴う発話に対して変化した箇所を補いながら聴きとること ③教科書のModel ConversationやFunctionのやり取りを自分のセリフのように伝える内容が分かった上で自然なスピードとリズムで音読できること ④英検3級レベルのライティング問題に対して、中学レベルの文法と語彙で対応できるようになること				英検受検級のライティング問題で合格点をとれるレベルになる	①フォニックスを意識することで初見の英文でも高校初級レベルなら自信をもって音読できるようになること ②自分で作った英文を既習の文法知識を活用して誤りを見つけ訂正できるようになること ③キクタンEntryの全語彙の習得		
学習 単元	Lesson1 文の種類 Lesson2 文型と動詞 Lesson3 時制 Lesson4 完了形				キクタンEntryのWeek10まで	Lesson5 助動詞 Lesson6 受動態 Lesson7 不定詞 Lesson8 動名詞 Lesson9 分詞				スタディサブリ(各自のレベルや受験級に応じて異なる)	Lesson10 関係詞 Lesson11 比較 Lesson12 仮定法		
時間数	約20コマ				*	約25コマ				*	約15コマ		
教科書	『Standard Vision Quest English Logic and Expression I 』(啓林館)												
副教材等	改訂版キクタンEntry / Listen for It! スタディサブリ高校講座												
観点	知識・技能		定期考査(主に語彙・文法・構文に関する問題)・小テスト(語彙・リスニング)										
	思考力・判断力・表現力		定期考査(主に対話文の読解や会話表現に関する問題)・英作文課題・実技テスト										
	主体的に学習に取り組む態度		英作文課題・実技テスト・スタディサブリ										

明星高等学校 2025年度 一貫4年(総合)・本科1年 英語Communication I シラバス

週(4)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	・教科書の様々なジャンルの英文を正しく読み、内容を理解できる力を身につける。 ・基本的な英文を聞いて理解し、内容について話し合うことのできる力を身につける。 ・既習の英文法をしっかり修得し、更なる学習への土台を形成する。 ・年間を通して語彙力の向上を目指す。								
学期目標	*	・中学既習の文法事項の復習 ・新出文法事項の理解 ・教科書英文の精読 ・リスニングとスピーキングによる発音矯正		・基礎的な英単語の発音と意味が分かる ・中学既習内容の定着	・中学既習の文法事項の復習 ・新出文法事項の理解 ・教科書英文の精読 ・英文の内容に関する自分の意見を発表する		基礎的な英単語の発音と意味が分かる	・中学既習の文法事項の確認 ・新出文法事項の理解 ・教科書英文の精読 ・英文の内容について対話する	*
学習 単元	*	<u>Lesson 1</u> Enjoy Your Journey! 「目標・挑戦」 【不定詞、動名詞】 <u>Lesson 2</u> Curry Travels around the World 「食文化・歴史」 【分詞の後置修飾、現在完了形】	<u>Lesson 3</u> School Uniforms 「学校・比較文化」 【受動態①・受動態②】 <u>Lesson 4</u> Eco-Tour on Yakushima 「自然・観光」 【SVOCの受動態、関係副詞】	キクタン 高校英語の スタートライン	<u>Lesson 5</u> Bailey the Facility Dog 「動物・医療」 【過去完了形、SVO + to不定詞、使役動詞 + O + 原形不定詞、不定詞の意味上の主語】 <u>Lesson 6</u> Communication without Words 「異文化・コミュニケーション」 【対比を表す while、難易を表す形容詞の修飾、前出の語の繰り返しを避けるthat、分詞構文】	<u>Lesson 7</u> Dear World: Bana's War 「SNS・平和」 【関係代名詞の非限定用法、関係副詞の非限定用法】 <u>Lesson 8</u> The Best Education to Everyone, Everywhere 「社会貢献・教育」 【部分否定、知覚動詞 + O + 動詞の原形／現在分詞、目的を表す so that】	キクタン	<u>Lesson 9</u> Space Elevator 「宇宙・科学」 【仮定法過去、倍数表現】 <u>Lesson 10</u> Friendship over Time 「歴史・友情」 【仮定法過去完了】	*
教科書	LANDMARK English Communication I								
副教材等	・LANDMARK English Communication I サブノート ・Listening Laboratory Basic β ・改訂第2版 キクタン Entry 2000語レベル ・高校英語のスタートライン								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査考査、小テスト、課題、発表						
	主体的に学習に取り組む態度		課題(確認テスト含む)、提出物、学習への取り組み						